

大田区子ども未来計画掲載施策 令和7年度実績報告

A評価(当初想定を上回る実績があった)

個別施策	令和7年度 事業実績	評価説明	所管課
乳幼児ショートステイ事業・ ショートステイ・トワイライトステイ・ 休日デイサービス事業	【子育て支援課】 ・対象 生後5日から2歳未満の乳幼児 ・1日の定員 3人 ・利用可能日数 1泊2日から最大6泊7日まで(同月内2回まで) ・利用料金 1泊2日6,000円、以降1日増加することに3,000円追加。 (住民税非課税世帯は利用料金が半額、生活保護受給世帯は利用料金を免除。) 利用者数 94人 延べ利用回数 306回 利用日数 864日 【子ども家庭支援センター】 【2歳～15歳】 ショートステイ・トワイライトステイ・休日デイサービス事業 ショートステイ 923件 トワイライトステイ 1,236件 休日デイ 457件 送迎サービス 1,197件	【子育て支援課】 受入施設を1施設追加して2施設とするなど、事業拡充を行い、利用ニーズに対応しました。その結果、利用者数及び利用日数が大幅に増え、乳幼児の保護者の負担軽減につながりました。	子育て支援課 子ども家庭支援センター
産後家事・育児援助事業	【びよびよサポート】 ・対象 2歳まで(3歳の誕生日前日まで)の乳幼児を育児中の世帯 ・利用上限時間 対象児1人当たり、各年齢において年間30時間 ・利用料金 1時間当たり500円(初回利用世帯2時間無料) 住民税非課税世帯、生活保護世帯は免除 新規申請者数 1,949人 利用者数 1,371人 延べ利用回数 7,912回 利用時間数 17,156時間 【にこにこサポート】 ・対象 妊娠中から産後1年以内の妊産婦 ・利用上限時間 30時間(双子の場合は60時間) ・利用料金 1時間当たり1,000円(初回利用世帯2時間無料) 住民税非課税世帯、生活保護世帯は免除 新規申請者数 1,753人 利用者数 950人 延べ利用回数 4,554回 利用時間数 10,759時間 *産後ドゥーラ養成講座受講料助成 助成金額21万円 助成人数 8人	利用時間数や利用対象期間等を拡充しました。その結果、利用時間数はびよびよサポートが前年度比の約1.7倍、にこにこサポートが約3.5倍となりました。利用者数においても、びよびよサポートは前年度比の約1.3倍、にこにこサポートは約2.3倍となり、多くの子育て世帯の家事・育児の負担軽減につながりました。	子育て支援課
青色回転灯装備車パトロール	年末年始を除く毎日、青色回転灯装備車両4台によるパトロールを区内全域で実施しました。 令和7年10月からは、警備会社へ一部委託することにより運行時間の拡大を実現しました。	令和7年10月から、警備会社へ一部委託することにより運行時間の拡大を実現しました。	防災危機管理課
公共空間での防犯カメラの設置	申請団体数及び防犯カメラ設置台数において、例年の平均を上回る補助を実施しました。 補助金申請団体数:22団体 R7防犯カメラ設置台数:210台	補助率の上昇や、設置数が比較的少ない地区に対する周知活動の効果もあり、当初の想定を上回る団体数に対して補助を実施しました。	防災危機管理課

C評価(実績が当初想定を下回った)

個別施策	令和7年度 事業実績	評価説明	所管課
商業団体他産業団体への働きかけ	大田区商店街連合会の女性部会等の各会合にて子育てと仕事の両立に関する働きかけをすることができなかった。	大田区商店街連合会の女性部会などの各会合等において、働きかけるきっかけがなかったため。	産業振興課